



2020年3月期 決算短信(日本基準)(連結)

2020年5月22日

上場会社名 株式会社 サンコー
 コード番号 6964 URL <http://www.sko.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 竹村 潔
 問合せ先責任者 (役職名) 管理本部長 (氏名) 佐藤 一郎
 定時株主総会開催予定日 2020年6月25日 配当支払開始予定日 2020年6月26日
 有価証券報告書提出予定日 2020年6月30日
 決算補足説明資料作成の有無 : 無
 決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東

TEL 0263-52-2918

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期の連結業績(2019年4月1日～2020年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期	14,726	6.5	544	4.4	586	10.2	423	11.9
2019年3月期	13,826	4.2	569	14.0	653	13.2	480	24.7

(注) 包括利益 2020年3月期 315百万円 (30.7%) 2019年3月期 454百万円 (30.6%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益	自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円銭	円銭	%	%	%
2020年3月期	46.92		3.3	3.3	3.7
2019年3月期	53.27		3.8	3.8	4.1

(参考) 持分法投資損益 2020年3月期 百万円 2019年3月期 百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円銭
2020年3月期	18,305	12,868	70.3	1,426.12
2019年3月期	17,647	12,670	71.8	1,404.19

(参考) 自己資本 2020年3月期 12,868百万円 2019年3月期 12,670百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2020年3月期	1,015	1,696	147	3,182
2019年3月期	1,080	552	139	4,013

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭	百万円	%	%
2019年3月期		0.00		13.00	13.00	117	24.4	0.9
2020年3月期		0.00		13.00	13.00	117	27.7	0.9
2021年3月期(予想)								

(注) 2021年3月期の配当予想につきましては、現時点では未定といたします。

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

2021年3月期の連結業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症による影響を現時点で合理的に算定することが困難であることから、未定といたします。連結業績予想の開示が可能となった段階で、速やかに公表いたします。

注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
 新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 以外の会計方針の変更 : 無
 会計上の見積りの変更 : 無
 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期	10,066,872 株	2019年3月期	10,066,872 株
期末自己株式数	2020年3月期	1,043,516 株	2019年3月期	1,043,516 株
期中平均株式数	2020年3月期	9,023,356 株	2019年3月期	9,023,356 株

(参考)個別業績の概要

2020年3月期の個別業績(2019年4月1日～2020年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期	12,431	7.9	469	13.5	543	13.3	385	16.1
2019年3月期	11,524	2.8	542	5.2	627	0.9	459	11.6

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期	42.71	
2019年3月期	50.90	

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期	17,889	12,691	70.9	1,406.54
2019年3月期	17,190	12,514	72.8	1,386.91

(参考) 自己資本 2020年3月期 12,691百万円 2019年3月期 12,514百万円

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P.3「1.経営成績等の概況(4)今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
連結損益計算書	6
連結包括利益計算書	8
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	13
(継続企業の前提に関する注記)	13
(セグメント情報)	13
(1株当たり情報)	13
(重要な後発事象)	13

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度における世界経済は、米中貿易摩擦により消費低迷する中、さらに1～3月期は新型コロナウイルスの感染拡大の影響で、全世界に深刻な打撃を受けました。我が国の経済も海外での自動車等の販売減少の影響を強く受け大変厳しい状況です。

このような状況下、当社グループ（当社及び連結子会社）は、中長期的な収益拡大に向け、自動車関連の自動化、電動化にむけた高付加価値製品の受注拡大を進めるとともに、製造原価低減、合理化への取り組みの為に設備投資を実行し、収益力改善を図ってまいりました。その結果、主力製品である自動車関連製品の受注は堅調に推移したこと、また特に金型受注が順調だったことから、前年を上回る受注状況となりました。

これらの結果、当連結会計年度における売上高は147億2千6百万円（前年同期比6.5%増）、営業利益は5億4千4百万円（前年同期比4.4%減）、経常利益は5億8千6百万円（前年同期比10.2%減）、親会社株主に帰属する当期純利益は4億2千3百万円（前年同期比11.9%減）となりました。

当社グループの製品別概況は、次の通りであります。

① 自動車関連製品

安全関連、車載電装品等の自動車関連製品の売上高は108億8千1百万円（前年同期比13.8%増）となりました。

② 住宅設備関連製品

電力会社向けスマートメーター等の住宅設備関連製品の売上高は19億9千2百万円（前年同期比13.5%減）となりました。

③ デジタル家電関連製品

デジタルカメラ等のデジタル家電関連製品の売上高は10億9千8百万円（前年同期比3.2%増）となりました。

④ 事務機関連製品

プリンター等の事務機関連製品の売上高は2億8千9百万円（前年同期比0.4%減）となりました。

⑤ その他の製品

その他の製品の売上高は4億6千4百万円（前年同期比23.0%減）となりました。その他の製品の主なものは電子部品関連製品、産業用機器関連製品であります。

(2) 当期の財政状態の概況

当連結会計年度末における総資産は183億5百万円となり、前連結会計年度末と比べ6億5千8百万円増加しました。このうち流動資産は125億4千1百万円となり、4億5千3百万円減少しました。これは主に、受取手形及び売掛金1億8千5百万円増加しましたが、現金及び預金6億3千1百万円、電子記録債権1億8千万円がそれぞれ減少したことによるものであります。

固定資産は57億6千4百万円となり、11億1千1百万円増加しました。これは主に、有形固定資産の増加8億3千7百万円と投資有価証券8千9百万円の増加によるものであります。

負債は54億3千7百万円となり、前連結会計年度末と比べ4億6千万円増加しました。流動負債は45億5千4百万円となり、4億5千6百万円増加しました。これは主に、支払手形及び買掛金3千2百万円の増加と賞与引当金1億1千9百万円の増加によるものであります。固定負債は8億8千2百万円となり、4百万円増加しました。

純資産は128億6千8百万円となり、前連結会計年度末と比べ1億9千7百万円増加しました。これは主に、利益剰余金3億6百万円の増加によるものであります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、31億8千2百万円となり前連結会計年度末と比べ8億3千1百万円の減少となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次の通りであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果、増加した資金は10億1千5百万円と前年同期と比べ6千5百万円減少しました。これは主に、税金等調整前当期純利益5億7千5百万円に、減価償却費4億7千万円の計上や賞与引当金1億2千万円の計上などによる資金の増加と、たな卸資産の増加6千5百万円や法人税等の支払額1億3百万円などによる資金の減少によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果、減少した資金は16億9千6百万円と前年同期と比べ11億4千3百万円減少しました。これは主に、定期預金の預入による支出2億円、有形固定資産の取得による支出10億6千7百万円や投資有価証券の取得による支出5億1千万円などによるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果、減少した資金は1億4千7百万円と前年同期と比べ7百万円減少しました。これは主に、配当金の支払1億1千7百万円などによるものであります。

(4) 今後の見通し

当社グループの主力製品である自動車関連製品は、新型コロナウイルスの影響による消費の減少、及びCASE革命による部品メーカーへの競合以外の新規参入や海外企業との価格競争の激化が予想され、当社を取り巻く経営環境は、より一層厳しい状況で推移するものと思われま

す。このような状況の中、当社グループは、経営基盤をより強固とすべく、金型技術力強化、合理化推進、高付加価値製品拡大に取り組み、安定受注顧客との取引拡大で収益力の強化、事業領域の拡大で業績向上を進めてまいります。

2021年3月期の連結業績予想といたしましては、全世界において今後も続く新型コロナウイルスの影響により先行きが不透明であり、現時点での合理的な算出は困難であるため、未定とさせていただきます。今後、業績への影響を慎重に見極め、合理的な予想の開示が可能となった時点で、速やかに開示致します。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は、日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。

なお、IFRS（国際財務報告基準）の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当連結会計年度 (2020年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,013,828	3,382,737
受取手形及び売掛金	2,971,627	3,157,302
電子記録債権	1,549,518	1,369,385
有価証券	2,500,000	2,598,550
製品	368,399	339,910
仕掛品	1,046,957	1,163,363
原材料及び貯蔵品	472,681	433,323
その他	71,341	96,621
流動資産合計	12,994,353	12,541,193
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	5,860,111	6,433,672
減価償却累計額	△4,582,988	△4,691,230
建物及び構築物 (純額)	1,277,122	1,742,442
機械装置及び運搬具	7,386,677	7,839,680
減価償却累計額	△6,565,419	△6,536,187
機械装置及び運搬具 (純額)	821,257	1,303,492
工具、器具及び備品	1,191,313	1,205,849
減価償却累計額	△1,044,538	△1,071,799
工具、器具及び備品 (純額)	146,775	134,049
土地	791,679	785,934
リース資産	231,834	98,934
減価償却累計額	△123,153	△47,030
リース資産 (純額)	108,681	51,904
建設仮勘定	63,133	28,609
有形固定資産合計	3,208,650	4,046,433
無形固定資産		
投資その他の資産	40,329	146,889
投資有価証券	1,133,043	1,222,794
繰延税金資産	90,394	148,889
その他	182,006	200,117
貸倒引当金	△1,400	△700
投資その他の資産合計	1,404,044	1,571,101
固定資産合計	4,653,024	5,764,424
資産合計	17,647,378	18,305,617

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当連結会計年度 (2020年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,363,123	2,395,196
電子記録債務	963,422	943,293
リース債務	29,885	7,986
賞与引当金	197,584	317,183
その他	544,098	890,720
流動負債合計	4,098,114	4,554,380
固定負債		
リース債務	16,968	8,435
役員退職慰労引当金	71,870	71,220
退職給付に係る負債	648,154	661,185
資産除去債務	127,245	127,551
その他	14,500	14,500
固定負債合計	878,738	882,893
負債合計	4,976,853	5,437,273
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,779,113	3,779,113
資本剰余金	3,498,197	3,498,197
利益剰余金	5,685,677	5,991,755
自己株式	△383,978	△383,978
株主資本合計	12,579,010	12,885,087
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△46,216	△137,251
為替換算調整勘定	168,958	131,225
退職給付に係る調整累計額	△31,226	△10,717
その他の包括利益累計額合計	91,514	△16,744
純資産合計	12,670,525	12,868,343
負債純資産合計	17,647,378	18,305,617

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
売上高	13,826,450	14,726,039
売上原価	11,999,506	12,833,395
売上総利益	1,826,943	1,892,643
販売費及び一般管理費		
運賃	451,654	554,505
役員報酬	102,594	80,162
給料及び手当	225,303	216,627
賞与引当金繰入額	25,699	36,654
退職給付費用	12,972	11,131
役員退職慰労引当金繰入額	7,800	6,070
減価償却費	13,751	15,233
研究開発費	127,719	142,083
その他	289,698	285,209
販売費及び一般管理費合計	1,257,193	1,347,678
営業利益	569,750	544,965
営業外収益		
受取利息	3,515	3,274
有価証券利息	16,948	14,143
受取配当金	12,592	14,694
為替差益	10,093	—
投資有価証券売却益	9,747	6,319
受取賃貸料	18,000	18,000
その他	18,906	13,919
営業外収益合計	89,803	70,350
営業外費用		
支払利息	2,694	1,133
為替差損	—	24,072
賃貸費用	3,697	3,449
その他	127	62
営業外費用合計	6,518	28,717
経常利益	653,035	586,597
特別利益		
固定資産売却益	1,890	896
特別利益合計	1,890	896
特別損失		
固定資産売却損	—	2,840
固定資産除却損	6,174	8
システム開発に伴う損失	—	9,483
特別損失合計	6,174	12,333

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
税金等調整前当期純利益	648,751	575,161
法人税、住民税及び事業税	136,418	209,833
法人税等調整額	31,630	△58,053
法人税等合計	168,048	151,780
当期純利益	480,702	423,381
親会社株主に帰属する当期純利益	480,702	423,381

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
当期純利益	480,702	423,381
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△61,759	△91,034
為替換算調整勘定	24,897	△37,733
退職給付に係る調整額	10,800	20,509
その他の包括利益合計	△26,061	△108,259
包括利益	454,641	315,122
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	454,641	315,122

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	3,779,113	3,498,197	5,295,208	△383,978	12,188,540
当期変動額					
剰余金の配当			△90,233		△90,233
親会社株主に帰属する当期純利益			480,702		480,702
自己株式の取得					—
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)					
当期変動額合計	—	—	390,469	—	390,469
当期末残高	3,779,113	3,498,197	5,685,677	△383,978	12,579,010

	その他の包括利益累計額				純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括利益 累計額合計	
当期首残高	15,542	144,061	△42,027	117,576	12,306,117
当期変動額					
剰余金の配当					△90,233
親会社株主に帰属する当期純利益					480,702
自己株式の取得					—
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)	△61,759	24,897	10,800	△26,061	△26,061
当期変動額合計	△61,759	24,897	10,800	△26,061	364,407
当期末残高	△46,216	168,958	△31,226	91,514	12,670,525

当連結会計年度（自 2019年4月1日 至 2020年3月31日）

（単位：千円）

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	3,779,113	3,498,197	5,685,677	△383,978	12,579,010
当期変動額					
剰余金の配当			△117,303		△117,303
親会社株主に帰属する当期純利益			423,381		423,381
自己株式の取得					—
株主資本以外の項目の当期変動額 （純額）					
当期変動額合計	—	—	306,077	—	306,077
当期末残高	3,779,113	3,498,197	5,991,755	△383,978	12,885,087

	その他の包括利益累計額				純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括利益 累計額合計	
当期首残高	△46,216	168,958	△31,226	91,514	12,670,525
当期変動額					
剰余金の配当					△117,303
親会社株主に帰属する当期純利益					423,381
自己株式の取得					—
株主資本以外の項目の当期変動額 （純額）	△91,034	△37,733	20,509	△108,259	△108,259
当期変動額合計	△91,034	△37,733	20,509	△108,259	197,818
当期末残高	△137,251	131,225	△10,717	△16,744	12,868,343

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	648,751	575,161
減価償却費	477,479	470,941
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	—	△700
賞与引当金の増減額 (△は減少)	14,899	120,028
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	3,950	△650
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	35,493	33,855
受取利息及び受取配当金	△33,056	△32,111
投資有価証券売却損益 (△は益)	△9,747	△6,319
受取賃貸料	△18,000	△18,000
支払利息	2,694	1,133
固定資産売却損益 (△は益)	△1,890	1,944
固定資産除却損	6,174	8
システム開発に伴う損失	—	9,483
売上債権の増減額 (△は増加)	△2,353	△3,546
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△104,573	△65,852
仕入債務の増減額 (△は減少)	204,913	26,691
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△22,233	△36,920
その他	△10,881	△2,964
小計	1,191,619	1,072,184
利息及び配当金の受取額	33,183	30,053
利息の支払額	△2,694	△1,133
賃貸料の受取額	18,000	18,000
法人税等の支払額	△159,723	△103,936
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,080,385	1,015,168
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	—	△200,000
定期預金の払戻による収入	147,771	—
有価証券の取得による支出	△17,500,000	△12,000,000
有価証券の償還による収入	17,100,000	12,000,000
有形固定資産の取得による支出	△298,188	△1,067,772
有形固定資産の売却による収入	4,003	1,047
無形固定資産の取得による支出	△2,664	△129,592
投資有価証券の取得による支出	△262,774	△510,257
投資有価証券の売却による収入	277,312	236,799
保険積立金の積立による支出	△22,164	△21,490
保険積立金の解約による収入	12,074	2,728
その他	△7,889	△7,806
投資活動によるキャッシュ・フロー	△552,519	△1,696,342
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△90,210	△117,053
リース債務の返済による支出	△49,743	△30,116
財務活動によるキャッシュ・フロー	△139,953	△147,170

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
現金及び現金同等物に係る換算差額	8,603	△2,745
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	396,515	△831,090
現金及び現金同等物の期首残高	3,617,312	4,013,828
現金及び現金同等物の期末残高	4,013,828	3,182,737

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社グループは、精密部品製造及びユニット加工事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(1株当たり情報)

前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)		当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	
1株当たり純資産額	1,404円19銭	1株当たり純資産額	1,426円12銭
1株当たり当期純利益	53円27銭	1株当たり当期純利益	46円92銭

(注) 1 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下の通りであります。

項目	前連結会計年度末 (2019年3月31日)	当連結会計年度末 (2020年3月31日)
純資産の部の合計額(千円)	12,670,525	12,868,343
純資産の部の合計額から控除する金額 (千円)	—	—
普通株式に係る期末の純資産額(千円)	12,670,525	12,868,343
1株当たり純資産額の算定に用いられた期 末の普通株式の数(株)	9,023,356	9,023,356

3 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下の通りであります。

項目	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	480,702	423,381
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期 純利益(千円)	480,702	423,381
期中平均株式数(株)	9,023,356	9,023,356

(重要な後発事象)

該当事項はありません。